函館のまちづくりを考える　第17号
平成23年6月末 発行

# はこまち通信

発行 ： 函館市地域交流まちづくりセンター
http://www.hakomachi.com/

# 特集 はこまち対談

Part 16

## 工藤市長に聴く　函館のまちづくり

工藤 壽樹（くどう としき）函館市長　現在 61 歳

**今回は、工藤新市長に、函館のまちづくりに対する思いや、市民活動への期待をお聞きしました。**

市長室にて　工藤壽樹市長

丸藤：　まちづくりセンターの、産みの親と聞いています。

市長：　もともと水道局だった庁舎をなんとか活用したいなと思い、最初は観光案内所や市民ギャラリーみたいなものをと考えていたのを、それだけじゃダメだと、ＮＰＯが集まってまちづくりに参画できるような拠点にしなくてはと言いました。ただ、場所的にちょっと偏りがあるので心配していたのですが、多くの人に来てもらっていますし視察も多いみたいですね。

丸藤：　毎年、視察は５０件以上あります。

市長：　それは良いことですね。あの建物の独特の雰囲気とマッチして、くつろいでいる学生さんが居たり多様な人が出入りしているから、いいなと思ってます。

丸藤：　市長は以前、市のＮＰＯ担当をしていたということですが、函館の市民活動に対してはどのように感じていますか？

市長：　色んな分野の人が活動していて、素晴らしいなと思っています。その人たちが十分に活躍できる土壌はあるので、もっと広めていけたらいいなと思います。昔は行政の腰が引けていた部分が確かにありました。市民の意見をただ聞くというのではなく、市民自体がまちづくりをしていくという風に変えていかなくてはと思いますし、そのための予算もつくりました。

丸藤：　市民参加で、一緒につくっていくことが大切ですね。

つづく→

# 特集 はこまち対談

市長：　最終的には、地域経営会議というのを考えています。市を何区画かに分け、市民にそれぞれの地区のまちづくりの企画立案をしてもらう。予算要求の権限だとか予算を実行する権限だとかも与えてしまおうと。市は、全体のバランスのことを担う。自分たちが思うようなまちを、共につくりだしていくような仕掛けをつくりたいです。

丸藤：　実現できたら凄いですね。全国的にもあまり例がないと思います。

市長：　本当の意味での市民自治になっていくことが必要です。全体の自治は議会だけど、地区ごとには住民が自主的に進めていく。

丸藤：　公約にあった、日本一の福祉のまち、について具体的に教えて下さい。

市長：　私は、日本は経済を反映させながら福祉国家を目指すべきだと思っています。それを、函館で行いたい。経済と言ってるけど、経済を繁栄させることが目的なのではなくて、ここで生活を安定させ、所得をきちんと得て税金を納めてもらって、それを福祉につぎ込んで充実させていく。その時の一番わかりやすい合言葉が、日本一の福祉のまちです。副市長を退任してから、まちのいろんな人から話を聞いたんだけど、弱い立場の人、支援を必要としている人がけっこういて、お年寄りで孤独な思いをしている人も多いし子育てで悩んでいる人や認知症の介護をしている家族の皆さんもいる。老老介護もある。そういった方へ個別に支援していくのを、国の制度だけでなく市として独自なものを考えながらやっていきたい。将来に不安なく暮らしていけるようなまちにしたいと思っています。もちろん、お金がかかるのでいきなり日本一を目指すということは難しいけど、志として持ち、市民みんなで弱い人を支える方向で行きましょうということです。

丸藤：　観光も重要です。

市長：　緊急には、首都圏を徹底的に掘り起こしたい。人口の３分の１が集まってるから、東京の人が動けば広がります。東京に函館の観光物産館を開設する準備を始めています。あと、海外に向けて、ソウルや上海、台北やシンガポール、香港等も含めた大都市で、毎年、函館の観光物産展をやろうと言ってます。

中長期的には、まちを変えることが大事だと思ってます。今まで１泊２日で夜景に頼ってきた観光を２泊３日や３泊４日のまちにする。そのためには、点から線、そして面へと、市全体が観光に堪えるようにしなければなりません。街並みを変える。それも、今までの土木技術的な街づくりではなく、デザイン都市空間を重視したまちづくりで、居るだけで満足してもらえるようなまちに変えなくてはならない。

丸藤：　４年後は新幹線も来ますが、さらに札幌まで通った場合、最終便の時間によっては夜景を観ても一泊しないで移動してしまう可能性も出てきます。

市長：　新幹線が札幌まで行った方が乗る人は多くなります。その時、途中で寄りたいまちをつくらなきゃだめだと言ってます。ガーデンシティーと表現してますが、まちそのものが公園のような、あるいはテーマパークのようなまちをつくりたい。とりわけ西部地区から大門・五稜郭にかけては重要です。

丸藤：　移住者の受入支援も進めたいですね。

市長：　旧北高の上の日吉４丁目に、広い使ってない一帯があります。そこを福祉コミュニティーエリアにしたい。老人施設とか診療所等を入れて、高齢者と福祉関係の人がお互いに住めるようにする。そこを移住者の方も住めるようにできればと思います。

丸藤：　西部地区を元気にするためには？

市長：　古い建物を活かして、デザイン産業を興したいと思っています。まちの雰囲気に、芸術やデザインが合っています。新進の、まだ名前が売れていないような若い人デザイナー達が入ってきて、まちの中から新たな発想が生まれてくるようにしたい。

丸藤：　それらを実現するためには、ＮＰＯの役割も重要になってきますね。

市長：　私は、新しいまちづくりを始めると言ってます。ＮＰＯの人たちもこれに合わせ実行できるよう、自らも高めていくことが必要ですね。

丸藤：　一方で、子供の数や人口が減っています。

市長：　これから大変な時代が来ます。あと３０年くらいたったら、函館も人口が半分くらいになってしまうし、２人に１人はお年寄りになる。まちの活力というのは若い人がいないとなくなっていきます。それをなんとかするために雇用を生み、経済をちゃんとしなければならない。決して企業家のための経済第一ではなく、生活が安定し若者が残れ、住めるためにです。

丸藤：そのためにも、若者や女性の積極的な社会参加が必要ですね。

市長：変革期や時代を超えて先を目指すときは、若い人が大事です。しかし、今まで若い人や女性の発言の場が少なかった。そこで、若い人と女性のまちづくり会議のための予算を計上しています。まちづくりについて色んな発言をしてもらって、その思いを聞きたい。ＮＰＯの人たちも同じです。我々の時代に新しいまちをつくる。みんなで目標を持ちながらやっていきたい。

丸藤：市民によるまちづくりですね。私達の責任も大きくなります。

市長：他都市にもまちづくりセンターはたくさんあるでしょうけど、他に負けないようにやってくれていると思います。私は評価していますよ。何かあれば提案していただいて、実現できるものは実現していく。目標を共有し、いいまち、元気なまちにするためにお互い頑張っていきたいと思います。

丸藤：ありがとうございます。

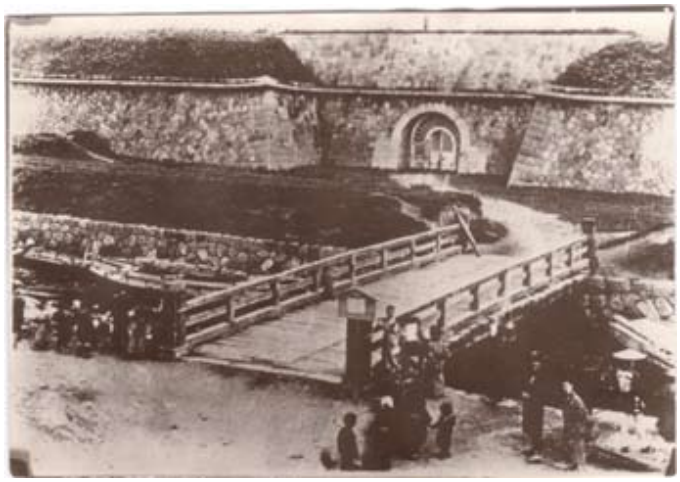
〈聞き手〉　函館市地域交流まちづくりセンター
センター長　**丸藤　競**

# 箱館奉行所と函館開港（その 4）

**中尾 仁彦**

箱館歴史散歩の会主宰、第1回 函館検定 上級試験合格、ＮＨＫラジオ「どどんと道南ラジオ」に月１回レギュラー出演中。著書「箱館はじめて物語」（まちセン内 cafe Drip Drop で絶賛好評発売中）

写真：函館山山麓付近から見た弁天岬台場
（函館市中央図書館所蔵）



写真：弁天岬台場の入口付近
（函館市中央図書館所蔵）

## 弁天岬砲台築造

五稜郭築造と同時に、箱館奉行は箱館港周辺７カ所に台場の構築を幕府に願い出ます。しかし、予算の関係上、弁天岬台場のみ工事が認められました。弁天岬台場は五稜郭より１年早い 1863（文久 3）年に完成します。面積は五稜郭の７分の１ですが、総工費はほぼ同額の工事費 10 万両で、五稜郭にはないアーチ式入り口を設け、箱館山の石と大阪から運んだ岡山の石を利用して、15 から 16 門の大砲が設置されました。工事に携わったのは、五稜郭と同じ武田斐三郎、松川弁之助、備前喜三郎です。

箱館港内の船舶航行に支障をきたすとして、1896（明治 29）年に台場は解体されます。担当した北海道大学の広井勇博士は、隅に鉄筋を入れるなどしていた斐三郎の技術力を高く評価しました。

## 箱館奉行所開設

1864（元治元）年、箱館奉行の小出秀実（ひでみ）が元町の奉行所を移転させ、業務を開始しますが、最終工事は 1866（慶応 2）年までかかりました。しかし、実際は元町から５キロも離れた不便な五稜郭に役人が引っ越しをしたがらず、元町の旧奉行所を出張所扱いにして一部事務をとっていたそうです。

写真：五稜郭内に建つ箱館奉行所
（市立函館博物館所蔵）

武田斐三郎は完成を見届けることなく江戸へ戻り、訪ねてきた新島襄とは行き違いとなります。襄が澤辺琢磨の手助けでアメリカへ密航するのは、この後の出来事です。

結局、五稜郭の箱館奉行所は明治維新までのわずか４年間しか使用されず、1868（明治元）年、江戸幕府最後の箱館奉行・杉浦誠から明治新政府の箱館裁判所総督（後の府知事）清水谷公考に業務が引き継がれます。実際の事務引き継ぎは、不幸にも京都で暗殺された坂本龍馬の家系を絶やさないために、明治政府の計らいで家督を相続した坂本直（当時の名前は権判事・小野淳輔）が行いました。

「函館観光情報サイト hakobura」より転載

# シーニックバイウェイ北海道
# 函館・大沼・噴火湾ルート

今回は、長万部公園観察会の活動報告をさせていただきます。

## ◆長万部公園観察会

長万部公園観察会の概要は以下の通りです。

【日　時】　平成23年6月12日（日）
【場　所】　長万部公園
【主　催】　NGO函館自然観察会
【人　数】　12名

ここ長万部公園は、道の駅などができるまでは、良くトイレ休憩などで利用されていたみたいですね。都市型公園や後背する里山との生態保全をテーマに観察会を行いました。

道南では、恵山や五稜郭公園と並んで、つつじの名所となっています。

公園の南側にある散策路「とみのの森」は現在整備中。残念…。完成したら是非行ってみたいです。

公園の側の林道を散策。入口付近には、「山の神」など立看板があり、また当日は行けませんでしたが、温泉も出るとか…

公園の北側にも「体験の森」という散策路が整備されています。ヒグマが出没しているそうですが、注意喚起の看板などは一切なく、少し不安散策路は立派に整備されていますが、歩道に苔が生えているところを見ると、それほど利用されていないのかも。
何はともはれ、「体験の森」の前で参加者全員で記念撮影。みなさん、良い笑顔ですね！

はこだてのNPO

函館には現在約400以上の市民活動団体があり、実にさまざまな活動が行われています。その中からピックアップして毎号ご紹介しています。

01

# 大間原発訴訟の会

代表者：竹田 とし子
連絡先：函館市松陰町1番12号　函館YWCA内
over01@msc.ncv.ne.jp

## 活動の目的：

函館市の対岸、最短約18キロの青森県大間町に建設が計画されている「大間原発」の危険性を周知し、函館及び道南地域の住民の健康と安全が守られた上での街づくりを目指しています。

## 活動の内容：

2006年
- 学習会「柏崎刈羽6･7号機ABWR原子炉の事故、トラブルの実態」
- 大間現地調査

2007年
- 学習会「核燃サイクル計画と大間原発」
- 学習会「大間原発―破滅への道」

2010年
- 提訴
- 第1回口頭弁論

2011年
- 第2回口頭弁論

現在、署名活動中

02

# 二十間坂友の会

代表者：広瀬 菊枝
事務局：〒040-0054 函館市元町24-7 電話0138-26-7075

## 活動の目的：

二十間坂の景観の保全と改善に関する住民の活動を行うことで、美しい緑豊かな坂道景観をつくること。住民のまちづくり意識の高揚を担い、地域コミュニティの活性化をはかり、若い人々に繋げていくことを目的とする。

## 活動の内容：

1. 美しい街路樹景観をつくるための市への提案やそのための費用の一部提供
2. 除草や落ち葉の清掃、除雪などのお手伝い活動
3. 地域コミュニティの形成、まちづくり活動

二十間坂にて清掃活動の様子

03

# はばたきの会

## ～道南　女性の自己実現を支援する会～

代 表 者 ： 荒木 明美
連 絡 先 ： 〒040－0035　函館市松風町 17-10
TEL 090－9307－4343　e-mail: akemi.araki@donanwoman.com

### 活動の目的：

道南の女性が自己実現するための支援を行うことで、女性がいきいきと働ける・生活できる・子育てができるようになることを目的とする。

http://www.donanwoman.com

### 活動の内容【３つの柱】

・仕事を創る
（シェアするマタニティウェア事業の準備開始）

・スキルを身につける
（マーケティング勉強会を実施中）

・役立つ情報を入手する
（イベントを実施予定）

「はばたきの会」では、「スキルを身につける」の一環として 2011 年 1 月からマーケティング勉強会を実施しています。今後は、7、9、11 月にマーケティングリサーチや今後のマーケティングについて勉強します。ご興味がおありの方はご連絡ください。

○開催日：奇数月（1・3・5・7・9・11月）の
　　第二または第三火曜　19:00 ～ 20:00
○会場：函館市地域交流まちづくりセンター
○内容：マーケティング基礎レベルの知識を身につけるための講義
○講師：荒木明美
○費用：１回 1200 円

---

04

Community（地域活動）Group

# ムーミン谷

代 表 者 ： 高橋 良子
連 絡 先 ： 電 話 090-6995-9583 e-mail: ryoko611@amber.plala.or.jp

### 活動の目的：

暖かな交流と心豊かな支えあいを通して、「健やかに暮らせる街を」創造するためにグループで活動します。

### 活動の内容、活動状況：

・おしゃべりサロンの開設
　毎週木曜日　10：00 ～ 15：00

地域住民（特に高齢者・独居者）を対象にしたふれあいの場を創造し、地域に暖かな交流と豊かな人間関係をはぐくみます。

・健康維持、増進に寄与する活動
・研修会、講演会の開催
・定期的な会員交流会の実施

2011 年 5 月 23 日　交流会の様子

# 第7回NPOまつり

やりたいことを見つけよう！　http://hakomachi.com

**日時：9月4日（日）　10～15時**
**場所：函館市地域交流まちづくりセンター　館内と駐車場**
**入場：無料**

市内・近郊で活躍しているＮＰＯが集まっての、おまつりです。
「何かやってみたいのだけど、どんな活動団体があるのか分からない」
「自分に向いている活動ってなに？」
「社会参加やまちづくりに興味があるので、勉強してみたい」
「とにかく、楽しみたい！」
というかた、お待ちしています。お気軽に、おこしください！

また、関連講座として、
**9月3日（土）11～16時　函館市地域交流まちづくりセンター** 2階フリースペースで
**IIHOE[人と地球と組織のための国際研究所]代表 川北秀人さん**を講師に迎え、
**「NPOマネジメントへの10の質問」** というテーマの研修を行います。
ＮＰＯの基礎となる考え方を再確認する最適の講座です。こちらも、ぜひご参加ください。
受講料　１名　５００円（同じ団体から複数名での参加が効果的です）

## センター長のつぶやき

丸藤 競

６月４～６日の３日間、IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表 川北秀人さんによる『支援力をつける！研修　in 函館』が行われました。まちセンのように様々な団体の活動を支援する「支援センター」職員の力をつけることを目的に、北海道や盛岡などから１１の支援組織、計２７名が集まりました。

実は数年前、日本を代表する支援センター「仙台市市民活動サポートセンター」を会場に行われた時に参加して以来、まちセンスタッフにも受けてもらいたいと思っていたのでした。それが今回実現でき、しかも、このまちセンを会場にしてもらったことが嬉しくてたまりません。「支援力をつける」というのは、簡単なことではありません。地域の課題や理想を把握し、その背景や原因なども的確に捉える必要があります。また、高いレベルの相談対応力が求められます。

理想とする支援センターへの道のりはまだまだですが、研修後スタッフのモチベーションはかなり高いものになっています。すでに新しく行った取り組みもあります。今後、どれだけ支援力が高まっていくか、注目していただけると嬉しいです。

市民活動支援の現場スタッフのための研修
市民活動支援の現場スタッフのための「支援力をつける！研修 in 函館 2011」

函館・東日本大震災支援ネットワーク

# 「函館・むすびば」

## 函館に ようこそ！

**皆さんが安心して生活できるよう、力を合わせ支えていきます。**

「函館・むすびば」は、函館市民と学生、函館で活動しているＮＰＯメンバーなどが集まっている団体です。
この度の被災者の皆さんに対し、様々な支援をするために、活動を開始しました。
一時避難のかた、移住を考えているかたなどに、少しでも、
函館で安心して心地よい生活をしてもらいたいと思い、活動していきます。お気軽に声をかけてください。

**「函館・むすびば」の活動内容**
（函館にこられた被災者の皆さんへの支援）

### ① 支える

**様々な困りごとの支えになります。**

例：函館暮らしに関すること、生活相談、教育や心・体のケア、他各種サポートを行います。

### ② つなげる

**支援を広げるためのネットワークをつくります。**

例：被災者の皆さんと、函館等で活動している様々なＮＰＯ・市民活動団体、ボランティア、学生、個人、その他各種団体等とのつながりづくり

### ③ 伝える

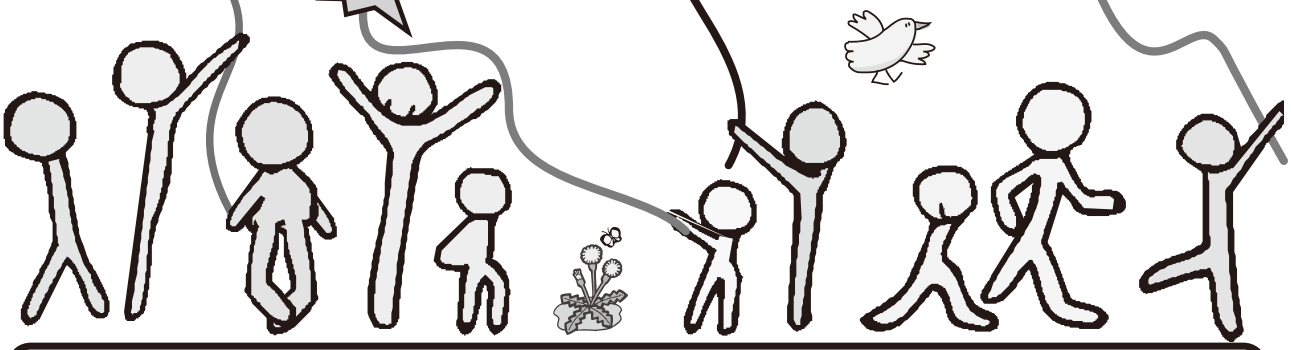
**必要な情報を集め、お知らせします。**

例：必要な物や場所・催しや活動、行政のこと、各種支援に関すること等

### ④ 居場所づくり

**横のつながりができる、居場所をつくります。**

例：『共立（ともだち）のいる場所』（函館市地域交流まちづくりセンター内）東北３県の地元紙の設置、情報交換の場所等



## 「函館・むすびば」から、震災被害で困っているあなたへ

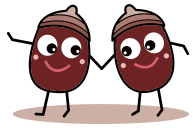
私たちは、上記のボランティア活動をしています。
何か困ったこと、聞きたいこと、支援を受けたい時は、お気軽にご連絡ください。


**連絡先**

函館市末広町４－19　函館市地域交流まちづくりセンター内
電話　0138－22－9700
FAX　0138－22－9800
（函館市地域交流まちづくりセンター内　担当：丸藤）
メール　k-marufuji@fork.ocn.ne.jp


**まちづくりセンターに寄せられた義援金　総額 142万7024円 は、「被災者支援情報センター（ＩＣＣＤＳ）」と「北海道NPOファンド」へ寄付いたしました。皆様のご協力、誠にありがとうございました。**

# ようこそ！どんぐり２号店



どんぐり・２がオープンしてもうすぐ１年半。これまで多くのお客様にご来店いただきました。まちセンは朝から夜までいろいろな方が集まる場所なので、夕方にお越しいただいたお客様から、どんぐり・２が閉まった後で買い物できず残念だったという声もいただきました。

体にやさしい　無添加クッキー
おやつにいかがですか

そこで、来年３月までの期間限定ではありますが、営業時間を延長し、定休日を設けず毎日営業することにしました。今までより少し便利になった「どんぐり・２」を、これからもよろしくお願いします。

福祉の店「どんぐり２号店」（まちづくりセンター内）
営業時間／ 10：00 ～ 18：00（６月から）　定休日／ 年末年始（７月から）
製品は、函館市総合福祉センター１階、函館市役所地下売店、
福祉の店「どんぐり」（ブーランジュ梓 内）でも販売しています。

cafe Drip Drop

cafe Drip Drop 米田尚子

ライラック、鈴蘭、ナナカマド…街を歩くとどこからともなく花の香りが漂ってきます。いい季節ですね。冷たいもののオーダーが急に増えてきました。

## ［ソフトアイス］

以前からご要望が多かったソフトクリームを始めました。バニラ・抹茶・ストロベリーの３種類。中でも果肉の入ったストロベリーがお勧めです。価格は 250 円です。

## ［マイタンブラー募金］

テイクアウトのお客さまがマイタンブラー（携帯コップ）をお使いになったときなどに、紙コップや包材分の金額を募金箱に入れています。１回の募金は少額でも、１年続けると数千円になります。来年のアースデイの頃に、海外で植林活動をしている NPO に寄付したいと思っています。ぜひご協力を♪

開店時からのスタッフだった「きのこ」が新たな目標に向けて飛び立ちました。皆さまに可愛がっていただきました。ありがとうございました。ニューフェースが二人。どうぞよろしくお願いいたします。

カフェOPEN ： 10 ：00―18 ：00　　定休日 ： 水曜日
ホームページ ： http://handpick.cafe.coocan.jp/

受講生募集中！！

# まちセンで開催されている講座案内

興味のある講座がありましたら、 各連絡先にお問い合わせください。
「まちづくりセンターの講座案内を見ました！」と言っていただくとスムーズかもしれません。

ご注意：これらの講座は、 まちづくりセンター主催ではありません。 参加費等については、
連絡先にお問い合わせください。 まちセンが連絡先の場合は、 講師から折返しご連絡いたします。

| 講座名 | 講師 | 講座内容 | PR文 | 連絡先 |
|---|---|---|---|---|
| 幼児・小学<br>中学生英語クラス<br>毎週土曜日<br>午後 3 時～午後 4 時 | 森田実<br>母子家庭教育支援協議会<br>Ms. チン イーピン | 4,5,6 才児<br>小学生<br>中学生 | 楽しみながら学ぶネイティブのヒアリングに慣れさせる | 森田実<br>090-2767-5586 |
| 小学・中学生<br>数学クラス<br>毎週日曜日<br>午後 3 時～午後 4 時 | 森田実<br>松山、 松田<br>母子家庭教育支援協議会 | 小学 1 ～ 3、<br>小学 4 ～ 6 年生の 2 クラス制<br>中学生 | 中学受験<br>高校受験 | 森田実<br>090-2767-5586 |
| 成人向け英会話<br>毎週金曜日<br>午後 2 時～、 午後 3 時～<br>毎週月曜日<br>午後 7 時～午後 8 時 | Ms.Hagiwara<br>Mr.Zack<br>Ms. チン イーピン | 成人の方への基礎の基礎英会話 | 講師歴 20 年のベテランが指導するクラスと留学生がすべて英語で教えるクラスがあります。 | 森田実<br>090-2767-5586 |
| 数学　受験特別クラス<br>毎週土曜日<br>午後 6 時～午後 7 時 | 松山和雄<br>国立函館高専<br>数学科教授 | 大学・高校・私立中学受験を対象にした数学の受験特別クラスです。 | 当塾も 3 周年を経過し、今までは最低限の英語・数学の学習を目指して頑張ってきました。ご要望の多かった受験対策も新設することになりました。 | 森田実<br>090-2767-5586 |
| ハングル講座<br>中級Ⅰ<br>毎週木曜日<br>午後 6 時 30 分～午後 8 時 | チョン・スギ<br>北海道通訳案内士<br>道新文化センター講師、 通訳･翻訳<br>ハングル検定指導 | 会話、 物語のヒアリングも行います。<br>通年で開催。<br>＊ハングル検定 3 級学習（7 月～ 10 月） | 要面談、 随時申込可<br>＊グループ・個人レッスンも可能です。 気軽にご相談ください。 | チョン スギ<br>090-5958-5753 |
| ハングル講座<br>中級Ⅱ<br>毎週金曜日<br>午後 6 時 30 分～午後 8 時 | チョン・スギ<br>北海道通訳案内士<br>道新文化センター講師、 通訳･翻訳<br>ハングル検定指導 | 会話、 単文も作ります。<br>通年で開催。 | 要面談、 随時申込可<br>＊グループ・個人レッスンも可能です。 気軽にご相談ください。 | チョン スギ<br>090-5958-5753 |

| 講座名 | 講師 | 講座内容 | PR 文 | 連絡先 |
|---|---|---|---|---|
| ハングル講座　上級<br>毎週火曜日<br>午後 6 時 30 分～ 午後 8 時 | チョン・スギ<br>北海道通訳案内士<br>道新文化センター講師、 通訳･翻訳<br>ハングル検定指導 | 新聞、解説文、文学作品等の読解、 ワンランクアップの会話を勉強します。 通年で開催。 | 韓国語は日本人にとって一番習得しやすい外国語。 文化、 歴史も学び、人生を豊かにさせます。<br>要面談、 随時申込可 | チョン スギ<br>090-5958-5753 |
| リープ英会話<br>毎週日曜日<br>午前 10 時 | ドナルド・ミラー | 教材をもとにした、小人数による英会話レベル中級です。 | 老若男女を問わず、和気アイアイとしたスローペースなクラスです。<br>いつでも見学できます。<br>お気軽にどうぞ。 | まちづくりセンター<br>電話 22-9700 |
| ECCジュニア<br>児童英語・英会話 | ECCジュニア<br>十字街教室<br>吉田苑子 | | | 吉田苑子<br>電話 27-0367 |
| ＊幼児PT クラス<br>毎週土曜日 午前 11時～ 12時 | | ママと一緒に英語で知育！（40 分） | 心と知能を育み学ぶ力の土台を作ります。 | |
| ＊幼児PB入門クラス （4･5 歳）<br>毎週土曜日　午後 2 時～午後 3 時 | | 五感をフルにつかって楽しく英語の世界に（40 分） | 幼児特有の集中力、好奇心で、 楽しさいっぱいのレッスン！ | |
| ＊小学生基礎PFクラス（1 ～ 3 年生）<br>毎週水曜日　午後 3 時 30 分～午後 4 時 30分 | | 聞く、 話す、 読む、書く語学の4技能の土台を楽しみながら作っていきます。（60 分） | 好奇心いっぱいのこの年代に、英語のシャワーをたくさん浴びて、 豊かな語感を形成します。 | |
| ＊小学生初級PEクラス<br>（4 年生～ 6 年生）<br>毎週土曜日　午後 4 時～午後 5 時 | | 小学生高学年では上記語学4技能に加えて発音と綴りのルール、 フォニックスを学びます。（60 分） | 世界一周ストーリーで楽しく学ぶうちに自然に中学 1 年生で習う文型が身に付きます。 | |
| ＊中学英語強化コース （中 1 生）<br>毎週水曜日　午後 5 時～午後 6 時 30 分 | | 教科書の予習復習を徹底し、 リスニング力も養います。（90 分） | 中学での中間期末テストや、 やがて高校入試にゆとりを持って向かえます。 | |
| ＊中学スーパー英語コース（中2生）<br>毎週水曜日　午後時30 分～午後 8 時 | | 大量の英語・英文を徹底した ECC メソッドによるトレーニング。 | ・将来留学したい<br>・英検にチャレンジ！<br>・入試では余裕で･･･<br>・進度の速い私立中学生に入れる。 | |
| 函館の文学と音楽の会<br>百人一首部会<br>第 3 木曜日<br>午前10 時 30分～12 時 30分 | 橋本末次郎 | 作者と歌の背景を詳しくお教えします。 | 百人一首を楽しみましょう。 | 大橋礼子<br>電話 26-5806<br>藤野小枝子 |
| 函館の文学と音楽の会<br>万葉集の会<br>第 2 木曜日<br>午前10 時30分～12 時30分 | 橋本末次郎 | 万葉集の歌と作者ならびに歌の背景を学びます。 | 万葉集と万葉の歌と古代の歴史にふれてみませんか。 | 大西八重<br>電話 22-5383 |

| 講座名 | 講師 | 講座内容 | PR 文 | 連絡先 |
|---|---|---|---|---|
| **橋本祐子きつけ教室**<br>第 3 土曜日<br>午前 10 時～午後 12 時 | 橋本祐子 | ゆかた、 普段着、正装、振袖まで自装、他装。 道具は一切使用しません。 初級と上級まで免許取得できます。 | 曜日は相談に応じます。 | 橋本祐子<br>電話 22-6379 |
| **絵てがみサークル「赤いポスト」**<br>第 1･3 木曜日<br>午後 1 時～午後 3 時<br>（会場の都合により日時が変わることも有ります） | 和田洋子<br>日本絵手紙協会公認講師 | 筆、 鉛筆、 クレヨン、 ペンなど使いますが、 ほとんど筆を使います。 筆を使って「ヘタでいい、 ヘタでいい」をモットーに自分の心を相手に届ける、絵のついた手紙を書く、これが絵手紙です。 | 日本絵手紙協会公認講師資格者が在中。 また希望者が有れば講師の資格をとることができます。 教室のある時は体験講座をうけることができます。 | 和田　洋子<br>電話 53-1876<br>いつでも入会できます。 |
| **水墨画教室**<br>第 2･4 木曜日<br>（ 月 2 回）<br>午前 10 時～ 12 時 | 山岸桂華<br>（日本書道学士院評議員、 読売書法展　幹事） | 最初は手本を模写します。 その他に自分の好きな題材を自由に描くようにします。<br>（年 1 回　作品展あり） | 昔の名画等を参考にしながら、 現代風に自由に自分の表現を学んで行けたらいいと思います。 | 山岸桂華<br>電話 57-1217 |
| **墨友会書道教室**<br>土曜日（月 3 回）<br>午後 2 時～午後 4 時 | 長谷川青穂<br>墨友会主宰 | 4歳から一般の方対象で、 主に毛筆で古典臨書から創作までを学びます。 暮らしに役立てま書のお教室もあります。 | 幼稚園から中学生までは毛筆の他に硬筆も行います。（両方とも昇段、昇級可）一般の方は目的によって選んで頂く事ができます。 | まちづくりセンター<br>電話 22-9700 |
| **連翔折鶴の基礎<br>季節行事などの折り紙**<br>第2・4 木曜<br>（祝祭日は休み）<br>午前 10 時～ （1 時間） | 函館連翔会<br>松見博子<br>（日本折紙協会講師） | 連翔折鶴の基礎　陽の折り方で鶴を折る（2 連、3 連、4 連、9 連） | 9翔の連翔折鶴が折れるようになることを目指します。 | 参加希望の方は、直接会場にお越しください。 |
| **NYスタイルフラワーデザイン**<br>月 1 回　木曜日（変更有）<br>午前 10 時～午後 1 時 | 中川ちはる<br>青田雅恵<br>塚本美花 | 毎月ごと、 テーマの違うアレンジを作ります。 | 入会・月謝はなし。次回参加を予約していただく方法です。 | 中川ちはる<br>070-5614-9270 |
| **まちづくり千絵画教室**<br>日曜日<br>午前 9 時～午前 11 時 | ヒロ先生 | 函館市民のための絵画教室です。 アクリル絵の具、透明水彩、不透明水彩、 パステルなど基本的な画材の使い方などを指導します。 | 子どもから大人まで参加できます。 | 参加希望の方は、直接会場にお越しください。 |
| **エアロ＆ストレッチ**<br>火曜日<br>午後 1 時～ 2 時 | 杉本梓<br>健康実践指導者 | 音楽に合わせてエアロビクスとコアリズムで体を暖めてからストレッチで体を伸ばします。 初めての方でも無理なく参加できます。 | 体が硬いかた、 はじめての方でも無理なく参加いただけます。 | ストレッチサークルレラ<br>杉本梓<br>電話 26-5655<br>（FAX 兼） |

| 講座名 | 講師 | 講座内容 | PR 文 | 連絡先 |
|---|---|---|---|---|
| **田中式健康体操**<br>木曜日<br>午後 2 時～午後 3 時 | 木戸口静子<br>田中式健康体操認定 | 有酸素運動、 筋肉増強運動、 調整運動、 複式呼吸運動など 5 つの群で構成されています。 | 週 1 回仲間と共に体操しませんか。 終生立って歩ける生活が出来ることを基本に考案された体操です。 | 木戸口静子<br>電話 22-8389 |
| **フラワーサークルミント フラワーアレンジメントコース**<br>毎月曜日（変更有）<br>午前 10 時 30 分～<br>午後 2 時 30 分 | 澤裕子 | テキストを使って、 四季折々のアレンジを楽しむ事ができます。 | 自由参加制ですので、ご都合に合わせての参加ができます。 体験レッスンもあり、 資格取得も可能です。 入会後は参加時のみの実費だけです。 どうぞお気軽にお問い合わせください。 | まちづくりセンター<br>電話 22-9700 |
| **フラワーサークルミント プリザーブドコース**<br>月 1 回 第 2 月曜日（変更有）<br>午前 10 時 30 分～<br>午後 2 時 30 分 | 澤裕子 | 半永久的に長持ちするプリザーブドフラワーを使ったアレンジを行います。 | 自由参加制ですので、ご都合に合わせての参加ができます。 体験レッスンもあり、 資格取得も可能です。 入会後は参加時のみの実費だけです。 | まちづくりセンター<br>電話 22-9700 |
| **プリザーブドアロマフラワーアレンジメント**<br>水曜日<br>（月 1,2 回不定期開講）<br>午後 1 時 30 分～<br>午後 3 時 30 分 | 川嶋ゆかり<br>花と香りのアトリエアント主宰<br>日本プリザーブドアロマフラワー協会認定講師<br>日本ハーバルカルチャーソサエティ認定講師 | ギフト＆インテリアプチアレンジコース<br>プリザーブドアロマフラワーⓇ検定コース<br>体験レッスン | 花と香りをテーマに、 趣味のコース、プリザーブドアロマフラワー R を使う協会資格コースなど多彩なレッスンを開講しております。<br>気軽にお問い合せくださいませ。 | まちづくりセンター<br>電話 22-9700 |
| **セルフリンパマッサージ リンパ体操**<br>第 1･4 水曜日<br>午後 1 時～午後 2 時<br>リンパ無料体験実施中<br>毎月第 4 水曜日<br>午前 10 時 30 分～ 12 時 | 福田康子<br>NPO法人リンパ健康学普及協会認定 リンパトレーナー、 道新文化センター講師 | リンパの流れをスムーズにし体内のゴミを排泄します。 不快な症状（肩こり、 頭痛、 浮腫み等）の方、 健康維持の方にもピッタリです。 痩身（腹周り中心）コースもあります。 | 無理なく自分の体調です。 日常生活に取り入れ日頃のケアに役立てましょう。 | 福田康子<br>080-6099-4691 |
| **セルフリンパマッサージ フェイスリンパ**<br>第 1･3 水曜日<br>午前 10 時 30 分～午後 12 時 | 福田康子<br>NPO法人リンパ健康学普及協会認定 リンパトレーナー、 道新文化センター講師 | リンパの流れを利用した正しいマッサージ法や生活用品の影響による軽皮毒についての知識を学びむくみやシミ・シワの少ない小顔をめざします。 | 経皮毒コースもあります。肌本来の機能を取り戻し、 毎日のケアに役立てましょう！ | 福田康子<br>080-6099-4691 |

| 講座名 | 講師 | 講座内容 | PR 文 | 連絡先 |
|---|---|---|---|---|
| **手作り本講座**<br>第 1･3 火曜日<br>午前 10 時～午後 12 時 | こがめ いづる<br>手作り絵本工房ののか主宰 | ハードカバーやソフトカバー、 和綴じなどいろいろな製本方法で本作りを楽しみましょう。 | 写真やハガキ、 子どもの絵など、 大事にとっておきたいものを一冊の本にしませんか。 | こがめいづる<br>080-5589-1569 |
| **ちびっことママのアルバム作り**<br>第 2 水曜日<br>第 4 土曜日<br>午前 10 時 30 分～<br>午前 11 時 30 分 | こがめ いづる<br>手作り絵本工房ののか主宰 | 子どもと一緒にお絵描きしたり、 写真を切り貼りして半年～1 年かけて本を作っています。 | 日々成長するこどもの様子を一冊の本にしませんか。 みんなでわいわいたのしい時間をすごしましょう。 | こがめいづる<br>080-5589-1569 |
| **収納と重曹のお掃除講座**<br>第 1・3 金曜日<br>午前 10 時～午後 12 時 | 丸山信子<br>収納アドバイザー | 個人のライフスタイルに合う収納法、 生活用品が捨てられずに貯まってしまう悩みの解消法、 今まで落ちなかった汚れを重曹で落とす方法を学びます。 | 収納が苦手で悩んでいる方の為に、 解りやすい実践方法や映像を取り入れています。 | 丸山信子<br>090-4870-1334 |
| **万年筆クレヨンアート教室**<br>開催日時等は、 連絡先へお問い合せください。 | 山田聖一 | 小時間散策の後、 感じたものを楽しく描くこともあります。 | デジタル時代の真ん中でストレスの多い毎日の生活に四季を感じ潤いとゆとりをもって万年筆とクレヨンで描く楽しさをご一緒に学びませんか。 | 山田聖一<br>090-3779-2441 |
| **コーチング講座**<br>月 1 回　第 1 土曜日<br>午前 10 時 30 分～ 12 時 30 分 | 飯田正男<br>コーチステーション函館 | 会社・病院・学校など職場や家庭で実践できるコミュニケーション力の学習<br>コーチングを基礎から学ぶワークショップ形式の講座 | ・コーチングについて理解し、 基本スキルを学び、 コミュニケーション力が向上します。<br>・基本スキル「傾聴」「質問」「承認」することを実習し、 行動できるようになります。<br>・毎月電話によるフォローアップコースで、学習成果を積み重ねます。 | 飯田正男<br>0138-53-0574 |
| **手づくりボランティア工房「エンジョい」**<br>毎週水曜日<br>午後 1 時～ 4 時 | 各メンバー | 家庭で眠っている素材を活用し、 メンバーで知恵を出しあって作品を作っています。 | どなたでも参加出来ます。 やすらぎのお針仕事場になっています。 | 江口峰子<br>0138-26-3452 |
| **ポルトガル刺繍サークル≪hana≫**<br>第1･3 金曜日<br>午前 10 時～ 12 時 | 葛西美江子 | 毛糸を使った刺繍です。 | 年齢に関係なく楽しめる手芸です。 いつでも見学出来ますし、体験だけでもO.K です。 | 葛西美江子<br>01374-2-1951 |

函館市地域交流まちづくりセンターは、
ＮＰＯやボランティアなどの活動の場、
市民交流の場、
地域情報の発信の場
としてさまざまな活動にご利用いただけます。

市民活動やＮＰＯについて相談したい方
市民活動やＮＰＯの情報が欲しい方
市民活動やＮＰＯの会報やチラシを作りたい方
打ち合わせ場所がほしい方
研修会や展示会場を探している方
観光情報や地域情報が欲しい方
ご利用をお待ちしております。

開館時間：　午前 9 時～午後 9 時
休 館 日：　年末年始（12/31 ～ 1/3）　＊器材点検のため月 1 回程度臨時休館する場合があります。

| フロア | 区分 | ご利用料金 | | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| | | 単位 | 金額 | |
| 市民交流フロア／ 2F | 研修室（A，B） | 1 室 1 時間までごとに | 500 円 | 24 人利用可 |
| | フリースペース | 1 日につき | 10,000 円　＊ | 約 272 ㎡ |
| 市民活動支援フロア／3F | 会議室　（A，B） | 1 室 1 時間までごとに | 300 円 | 24 人利用可 |
| | ロッカー（大） | 1 個 1 ヶ月につき | 400 円 | |
| | ロッカー（小） | 1 個 1 ヶ月につき | 200 円 | |
| 駐車場 | | 2 時間無料、超過 30 分までごとに 100 円<br>駐車場は、当センター裏側、入り口が南部坂沿いにあります。 | | |

＊入場料のあるもの、物品販売などは別の利用料金となります。おたずねください。

**備品貸出**　音響セット 500 円～ 10,000 円、プロジェクター 800 円、スクリーン 200 円

## 印刷機使用料（用紙代別）について

1，　製 版 代　　１枚・・・・１００円
2，　印刷枚数　　１０枚まで・・・・１０円　（以後１０枚毎に１０円加算となります。）
　　※ 例　１２枚は２０円、１３７枚は１４０円、１５４３枚は１，５５０円です。
3，　１の製版代＋２の印刷代が必要です。

注意：印刷用紙は各自でご用意ください。また、小銭のご用意をお願いします。

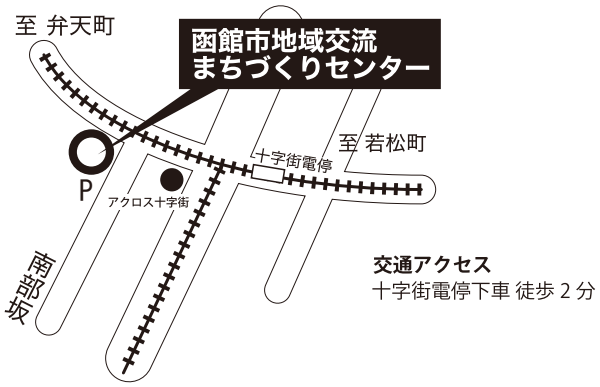
## カラーコピー料金（用紙代含む）について

・白黒　　A4，B4，A3・・・・1 枚１０円
・カラー　　A4，B4・・・・・・1 枚５０円　　・A3・・・・1 枚１００円

## 横断幕プリント / ポスタープリント（用紙代含む）料金について

＊横断幕は文字原稿、ポスターはチラシ又は PDF 形式で原稿をお持ちください。

・長尺 610mm × 1.5m・・・2,400 円 / 枚　　・長尺 610mm × 3m・・・ 2,600 円 / 枚
・長尺 610mm × 4m・・・・2,900 円 / 枚　　・長尺 610mm × 5m・・・ 3,200 円 / 枚
・A2 版（420mm × 594mm）・1,200 円 / 枚　　・A1 版（594mm × 841mm）・・1,400 円 / 枚





函館市地域交流まちづくりセンター
〒040-0053　函館市末広町 4 番 19 号
TEL 0138-22-9700
FAX 0138-22-9800
E-mail toiawase@hakomachi.com
URL　http://hakomachi.com/